

# 習志野市立袖ヶ浦東小学校



生徒数 269 名 学級数 12(自閉症・情緒特別支援学級 2)  
 学校教育目標 自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成  
 ～全ては子どもたちの笑顔のために～

あしたのハーモニーが響くまち  
 習志野市

リレー連載

私たちのまち 習志野の学校

No. 13

※QRコードにて音声でお楽しみいただけます。その際、ダウンロードしファイルから開いてお聴きください。当時の教職員・児童によるものです。

《学校の歴史》「のぼる朝日を受けながら ひときわ高くそびえ立つ わが学び舎よ東小」(校歌より)  
 昭和44年4月に開校。それまで借りていた西小・第三中学校教室から、ちょうど今の時期の8月25日に新校舎へ引っ越しました。本校の歴史はまさに、海を埋め立てた東京のベッドタウン袖ヶ浦の街の歴史と重なります。本校の合言葉は「元気な挨拶 ひびく歌声 『はい』という返事」です！  
 今では成熟した街へと変貌を遂げています。



S43年頃 袖ヶ浦団地と久々田船溜



S50年頃 児童数千人超えの運動会



みんな大好き！

校庭の袖東小シンボルのSL



### 《学校の特色》

地域ぐるみで子どもを育てようという気風が伝統となっています。和太鼓が伝統のかけあいが楽しい「袖ヶ浦囃子」。地元「そでっ鼓連」から指導を受け、学校支援ボランティアの奥村さん手製の竹太鼓の口伝を口ずさみながら演奏します。また、本校の研究は、昭和60年度から継続して38年間にわたり「国語」に取り組んでいます。理科、防災等の研究にも注力しました。



H14 「袖ヶ浦音頭」を総合的な学習の時間に創作。運動会等で踊っています。



マスクとり  
 みんなに見せたい  
 白い歯を

(R4入賞作)



第60回全日本学校歯科保健優良校受賞(R3)。  
 給食後には♪「ハハハはみがき」でブラッシング！

R3 児童会活動から生まれた、  
 マスコットキャラクター誕生！



うさぼっぼ

選挙にて役員を決定する児童会。主催の活動は多種多彩です。中でも、縦割りグループ活動を活発に行っています。



### R4 新調した正門に揺れる花々

「花の輪運動」に当選し、300株の苗をいただきました。『2022 夏号 花の心』に掲載していただいた記事を引用してご紹介します！

……早速、栽培委員の児童たちが優しい手つきで苗を一つずつ取り出し、プランターに植え替え、春先の成長した姿を想像し、毎日水を与えて大切に育てました。しかし、昨年度の冬の寒さは大変厳しく、なかなか苗は大きくなりませんでした。2月にちょうど新調した正門の前に植え替えたところ、卒業式・入学式の子供たちの心を察してか、花や株がグングン大きくなりました。児童と教職員と地域みんなの“笑顔”が揺れるように、一つ一つの花が大きく自らの姿を主張して咲き誇りました。子供たちは毎日、朝日に輝く花々を見て、元気に挨拶をし、登校してきます。